

令和7年度 6月補正予算の概要について

令和7年度6月

一般会計補正予算額 8億7,733万円

(補正後の一般会計予算総額 1,013億7,733万円)

＜補正予算の特色＞

- 地方創生のための国の交付金を活用し、新たに、学校施設開放予約システム等導入事業費、キオスク端末導入事業費、「はちのへ企業魅力発信×発見フェア」開催事業費を計上
- 高齢者等への新型コロナウイルスワクチン定期接種や地区公民館へのエアコン設置に係る経費など、当面予算措置を要するものについて計上
- 図南小学校校舎屋根のたわみ対策のため、新たに、対策案の作成・評価に必要な経費を計上

補正予算の主なもの

<一般会計>

新規

キオスク端末導入事業費
1,152万7千円

マイナンバーカードの活用による証明書
の自動発行

新規

病児送迎サービス事業費
384万8千円

保育所等で体調不良となった児童を
一時保育する際の送迎サービスの実施

高齢者等新型コロナウイルス
ワクチン接種事業費
1億5,200万円

新規

「はちのへ企業魅力発信 ×
発見フェア」開催事業費
1,000万円

市内の高校生・大学生等を対象に
市内企業の認知度向上を図る

新規

「八戸フェア in 赤れんが」
開催事業費 250万円

北海道において「食のまち・八戸」の
魅力を発信

補正予算の主なもの

<一般会計>

新規

八戸駅周辺駐車場調査検討
事業費 352万円

八戸駅周辺の駐車場の需給の把握、
課題の整理及び対応策の検討

新規

学校施設開放予約システム等
導入事業費 3,100万円

デジタル活用による予約システムの
導入及びスマートキーボックス整備

新規

函南小学校構造調査・評価
経費 1,723万9千円

校舎屋根たわみ対策のため、対応案
を作成・評価

地区公民館エアコン設置
事業費 1億5,790万円

新規

最終処分場災害復旧関連
事業費 8,400万円

令和6年10月に発生した火災被害
の復旧及び火災報知器の整備

<企業会計>

新規

大規模下水道管路特別重点
調査等事業費
7,828万6千円